

平成30年度 第5回湯梨浜町泊地域小さな拠点検討協議会議

日 時 平成30年11月29日(木) 19時～

場 所 湯梨浜町中央公民館泊分館 2階大会議室

1. 開 会

2. 会長あいさつ

3. 拠点のテーマ実現に必要な項目(金、物、人、情報・交流)について・・・資料1

4. その他

5. 閉 会

湯梨浜町泊地域小さな拠点検討協議会委員名簿

任期：平成30年8月10日～平成32年8月9日（2年間）

敬称略

	区分	役職	氏名	備考
1	産 鳥取県漁業協同組合 泊支所	組合員	朝日田 卓朗	
2	産 湯梨浜町商工会	副会長	石沼 友	副会長
3	産 鳥取中央農業協同組合 泊支所	組合員	尾川 寛信	
4	福 社会福祉法人 湯梨浜町社会福祉協議会	事務局長	西田 貴頼	
5	金 株式会社山陰合同銀行 松崎支店	支店長	澤 志任	
6	泊総区代表		中尾 輝夫	
7	公募		田嶋 昭彦	
8	公募		坂田 克	
9	公募		遠藤 公章	会長
10	公募		渡辺 由佳	
11	公募		石井 美佳代	

	湯梨浜町	副町長（地方創生担当）	仙賀 芳友	
	湯梨浜町みらい創造室	室長	遠藤 秀光	事務局
	湯梨浜町みらい創造室	主事	谷岡 雅也	事務局

泊地域小さな拠点検討協議会 第5回会議 宿題

<テーマ> 「とまりん場（買い物機能）」の実現、持続にむけて、必要な項目「金（カネ）」、「物（モノ）」、「人（ヒト）」、「情報・交流」について

【宿題回答】

<金（カネ）>		<物（モノ）>	
・ふるさと納税活用 ・クラウドファンディングの活用	澤	・定置網で採れた鮮魚 ・養殖ヒラメ	澤
・地方再生交付金	田嶋	・独居の人が生活できる弁当の自販機 （たまごの自販機をイメージ） ・特産品の開発	田嶋
・寄付金 ・1日限定販売スペースを毎日確保し、出店者から売上の一部を還元していただく	西田	・誰もが出店販売できる機能を設置	西田
<人（ヒト）>		<情報・交流>	
・コーディネーター的人材 ・テナント契約の活用	澤	・各地の道の駅成功例をイメージ	澤
・インスタグラムなど情報をSNSで発信できる人 ・日中時間が作れる子育て中の主婦 ・全国のグラウンド・ゴルフの愛好家	田嶋	・将来ドローン輸送が実現したときの中継基地機能 ・グランド・ゴルフ記念館 ・大規模ないこ煮会の開催 ・子どもや愛好家のカードバトル大会やコレクション展覧会などで施設を活用していくイベントを開催する	田嶋
・働けるボランティア募集(食事のみ提供)	西田	・空き家を利用し、情報網を整備 ・SNSを活用	西田

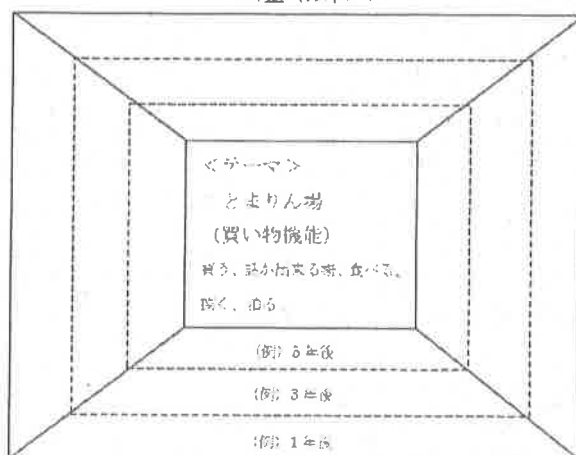
【今後の進め方・イメージ】

テーマ（買い物機能を備えた拠点）の実現、持続に必要な4項目（金、物、人、情報・交流）を下図に当てはめていきます。破線は日程の区切り（例えば、1年後、3年後、5年後など）となっており、必要な項目をいつまでにする必要があるかを整理して、委員の皆さんで共有、再確認します。

<金（カネ）>

<人（ヒト）>

<物（モノ）>



<情報・交流>